

Sustainable Development Policy

Ventforet Kofu

現在、Jリーグに参戦しているヴァンフォーレ甲府は、山梨県を拠点とするプロサッカークラブであり、株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブによって運営されています。山梨県唯一のプロサッカークラブとしてこの地域のサッカー発展の礎の1つとなっており、天皇杯優勝、AFCチャンピオンズリーグ出場・ベスト16へ進出を果たした経験を持ち、様々な分野で国際基準を目指すクラブです。

ヴァンフォーレ甲府は、サステナビリティ戦略で定義された短期、中期、長期の目標を追求し、気候変動のリスクに対応するのみならず、社会的および経済的インパクトも高めるために、スポーツ分野におけるサステナビリティマネジメントの国際規格である ISO 20121:2024 の原則と要件に沿ったフレームワークを導入することといたしました。

これは、ISO 20121:2024 の原則と、この Sustainable Development Policy によって推進されている価値の実現につながります。また、別に定める「4.5 Mission Statement_Ventforet」に基づき、次のような価値を含んでいます。

- 責任ある運営
- 多様な方々の尊重、参加、活躍、包括性とアクセス性
- 誠実性
- 透明性
- 社会共創
- 未来への貢献

さらに、国連の持続可能な開発目標（SDGs）にも沿い、ヴァンフォーレ甲府はチームのサステナブルな活動を継続的に改善することを目的とした包括的な ESG 戦略、すなわち環境、社会、ガバナンスを考慮した経営方針を実施しており、この観点から、チームは以下のことに取り組み、改善を図っていきます。

環境

- 廃棄物を最小限に抑え、循環型経済を促進する。
- 天然資源の消費を、責任を持って管理する。
- CO2 排出量の削減に取り組む。

対応する SDGsのゴール

- 7 - エネルギーをみんなに。そしてクリーンに
- 12 - つくる責任、つかう責任
- 13 - 気候変動に具体的な対策を

社会

- 従業員の福利厚生を促進し、すべての人に多様性と包摂性をもたらす環境を構築する。
- サステナブルな活動に関する、アップデートした情報を包括的・継続的に発信していく。
- 健康、栄養、スポーツマンシップ、精神的および道徳的幸福について若い世代に教育し、意識を高めることを目的とした、地域社会の子供や若者とのイベントや取り組みを促進する。
- 直接のおよび間接的な経済的影響を改善する。

対応する SDGsのゴール

- 3 - すべての人に健康と福祉を
- 4 - 質の高い教育をみんなに
- 5 - ジェンダー平等を実現しよう
- 8 - 働きがいも経済成長も
- 10 - 人や国の不平等をなくそう

ガバナンス

- 責任ある事業活動を促進し、人権と児童の権利の尊重を強化することを目的とした国際条約とガイドラインを尊重する。
- 環境、労働、健康、安全に関する現行の規制の遵守を保証する。
- 上記の価値観に沿って、Jリーグに参加するヴァンフォーレ甲府を運営する。
- サプライチェーンをサステナブルな選択や行動に導く。
- 結果と教訓、翌年の改善計画を含むアニュアルレポートを作成することで、継続的に改善していく。
- クラブに関わるステークホルダー（従業員、選手、ユース部門、サプライチェーン、自治体、パートナー企業、サポーター、ファン、リーグ、メディアなど）と、環境、社会、経済のサステナビリティについてのバランスをともに構築し、そのニーズと期待に応えていく。

対応する SDGsのゴール

- 9 - 産業と技術革新の基盤を作ろう
- 11 - 住み続けられるまちづくりを

この Sustainable Development Policy は、気候変動のリスクに対応するのみならず、社会のおよび経済的インパクトも高めるためのものであり、ヴァンフォーレ甲府は明確なアクションプランを設定して各種施策を行っていきます。